



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1961 URL <https://www.sanki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	38,253	△6.4	△154	—	66	△87.9	11	△97.2
2020年3月期第1四半期	40,882	16.0	322	—	547	490.7	428	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,328百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △280百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	0.21	0.21
2020年3月期第1四半期	7.19	7.18

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	151,693	85,235	56.0
2020年3月期	180,805	87,364	48.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 85,009百万円 2020年3月期 87,062百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	60.00	95.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 25円00銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	△3.7	9,000	△15.7	9,500	△15.4	6,500	△14.2	112.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、検討した結果を織り込んでいますが、今後の状況の変化によっては業績に影響を及ぼす可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期1Q	60,661,156株	2020年3月期	60,661,156株
2021年3月期1Q	2,942,442株	2020年3月期	3,026,442株
2021年3月期1Q	57,659,214株	2020年3月期1Q	59,593,462株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更はありません。

個別業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更しております。詳細につきましては、[添付資料] P. 4「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	180,000	△3.3	7,000	△17.2	9,300	△10.6	7,000	△7.8	121.32

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 追加情報 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当連結会計年度（2020年度）は、3カ年の中期経営計画“Century 2025” Phase2の2年目を迎え、前期に引き続き計画の着実な実行と、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に鋭意努力を重ねてまいります。

2020年度第1四半期、すなわち当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績及び財政状態は、次のとおりとなりました。

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度 第1四半期 (前第1四 半期連結 累計期間)	2020年度 第1四半期 (当第1四 半期連結 累計期間)	増減	増減率	主な増減要因
受注高	46,697	47,660	962	2.1%	次項<主要セグメント別経営成績>に記載のとおりであります。
期末繰越受注高	155,644	145,569	△10,074	△6.5%	
売上高	40,882	38,253	△2,628	△6.4%	
売上総利益 (率)	5,305 (13.0%)	5,120 (13.4%)	△185 (0.4%)	△3.5%	
営業利益 (△は損失) (率)	322 (0.8%)	△154 (△0.4%)	△476 (△1.2%)	—	
経常利益 (率)	547 (1.3%)	66 (0.2%)	△481 (△1.1%)	△87.9%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	428 (1.0%)	11 (0.0%)	△416 (△1.0%)	△97.2%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

## &lt;主要セグメント別経営成績&gt;

## ○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。  
前期からの繰越工事が減少したこと等により減収減益となりました。

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	34,461	38,062	3,600	10.4%
売上高	34,695	32,220	△2,475	△7.1%
セグメント利益	720	241	△479	△66.5%

## ○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。  
前年同期と比較して減収減益となりました。

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	2,257	2,016	△241	△10.7%
売上高	2,601	2,262	△338	△13.0%
セグメント利益 (△は損失)	78	△55	△134	—

## ○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。  
受注高は、前年同期に大型の廃棄物処理施設を受注した影響等により減少いたしました。

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	9,451	7,066	△2,385	△25.2%
売上高	3,143	3,298	154	4.9%
セグメント利益 (△は損失)	△690	△613	76	—

## ○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。  
テナント賃貸収入が増加し、増収増益となりました。

	2019年度 第1四半期	2020年度 第1四半期	増減	増減率
受注高	525	582	57	11.0%
売上高	525	582	57	11.0%
セグメント利益	156	209	53	34.3%

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度末 (前連結会計 年度末)	2020年度 第1四半期末 (当第1四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	130,765	99,983	△30,782	△23.5%	季節的変動により、前年度末に比べ受取手形・完成工事未収入金等が減少
固定資産	50,040	51,710	1,670	3.3%	
総資産	180,805	151,693	△29,111	△16.1%	
流動負債	79,705	55,363	△24,341	△30.5%	季節的変動により、前年度末に比べ支払手形・工事未払金等が減少
固定負債	13,735	11,095	△2,640	△19.2%	
負債計	93,440	66,458	△26,982	△28.9%	
純資産	87,364	85,235	△2,129	△2.4%	剰余金の配当による減少

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更はありません。

個別業績予想につきましては、連結子会社からの配当金が増加したことにより、下記のとおり2020年5月15日発表の数値から変更いたしました。

・2021年3月期の通期個別業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 (円 銭)
		金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	
前回発表予想 (A)	180,000	7,000	3.9	8,600	4.8	6,300	3.5	109.31
今回修正予想 (B)	180,000	7,000	3.9	9,300	5.2	7,000	3.9	121.32
増減額 (B-A)	—	—	—	700	0.4	700	0.4	—
増減率(%)	—	—	—	8.1	—	11.1	—	—
(参考)前期実績	186,091	8,457	4.5	10,402	5.6	7,591	4.1	128.77

なお、連結子会社からの配当金は連結上消去されるため、連結業績への影響はありません。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、検討した結果を織り込んでいますが、今後の状況の変化によっては業績に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	44,946	33,010
受取手形・完成工事未収入金等	71,739	48,530
電子記録債権	5,063	5,957
有価証券	2,999	5,999
未成工事支出金	2,589	3,311
原材料及び貯蔵品	542	623
その他	2,901	2,563
貸倒引当金	△17	△12
流動資産合計	130,765	99,983
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	42,837	43,341
減価償却累計額	△32,841	△33,123
建物・構築物(純額)	9,996	10,217
機械、運搬具及び工具器具備品	2,007	2,023
減価償却累計額	△1,528	△1,546
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	478	477
土地	3,107	3,107
リース資産	634	632
減価償却累計額	△349	△328
リース資産(純額)	284	304
建設仮勘定	89	79
有形固定資産合計	13,957	14,185
無形固定資産		
その他	679	679
無形固定資産合計	679	679
投資その他の資産		
投資有価証券	24,017	25,770
長期貸付金	101	95
退職給付に係る資産	3,407	3,469
敷金及び保証金	1,462	1,510
保険積立金	626	628
繰延税金資産	2,372	1,965
その他	5,379	5,368
貸倒引当金	△1,963	△1,963
投資その他の資産合計	35,403	36,845
固定資産合計	50,040	51,710
資産合計	180,805	151,693



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	52,489	34,807
短期借入金	6,869	6,013
リース債務	189	190
未払法人税等	1,505	83
未成工事受入金	7,493	7,405
賞与引当金	4,088	1,592
役員賞与引当金	242	59
完成工事補償引当金	411	367
工事損失引当金	50	33
その他	6,363	4,810
流動負債合計	79,705	55,363
固定負債		
長期借入金	3,850	3,587
リース債務	292	286
退職給付に係る負債	3,465	1,010
役員退職慰労引当金	39	—
関係会社事業損失引当金	300	300
損害賠償引当金	190	190
繰延税金負債	30	28
その他	5,568	5,692
固定負債合計	13,735	11,095
負債合計	93,440	66,458
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	74,155	70,669
自己株式	△4,187	△4,071
株主資本合計	82,254	78,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,274	8,489
為替換算調整勘定	△179	△197
退職給付に係る調整累計額	△2,286	△2,166
その他の包括利益累計額合計	4,807	6,124
新株予約権	302	226
純資産合計	87,364	85,235
負債純資産合計	180,805	151,693

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高		
完成工事高	40,270	37,654
不動産事業等売上高	612	599
売上高合計	40,882	38,253
売上原価		
完成工事原価	35,242	32,778
不動産事業等売上原価	334	354
売上原価合計	35,576	33,133
売上総利益		
完成工事総利益	5,028	4,875
不動産事業等総利益	277	244
売上総利益合計	5,305	5,120
販売費及び一般管理費	4,983	5,274
営業利益又は営業損失(△)	322	△154
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	289	274
その他	60	61
営業外収益合計	356	340
営業外費用		
支払利息	31	28
為替差損	—	44
工事補修費	10	24
その他	89	21
営業外費用合計	130	119
経常利益	547	66
特別利益		
固定資産売却益	32	—
特別利益合計	32	—
特別損失		
固定資産除却損	8	17
事務所移転費用	—	65
特別損失合計	8	82
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	572	△16
法人税、住民税及び事業税	46	153
法人税等調整額	97	△181
法人税等合計	143	△28
四半期純利益	428	11
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	428	11
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△717	1,214
為替換算調整勘定	△37	△18
退職給付に係る調整額	46	120
その他の包括利益合計	△708	1,316
四半期包括利益	△280	1,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△280	1,328
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	572	△16
減価償却費	373	406
固定資産除却損	8	17
事務所移転費用	—	65
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,698	△2,496
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	109	△2,342
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13	△39
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△44	△16
受取利息及び受取配当金	△296	△279
支払利息	31	28
有形固定資産売却損益(△は益)	△32	△0
売上債権の増減額(△は増加)	25,307	22,290
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△802	△723
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,904	△17,670
未成工事受入金の増減額(△は減少)	3,448	△80
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△498	△1,569
その他	△61	452
小計	10,515	△1,979
利息及び配当金の受取額	297	280
利息の支払額	△27	△24
法人税等の支払額	△2,670	△1,892
事務所移転費用の支払額	—	△77
環境対策費用の支払額	△115	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,999	△3,694
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△4,000	△5,000
有価証券の償還による収入	4,000	4,000
有形固定資産の取得による支出	△1,064	△554
有形固定資産の売却による収入	106	0
有形固定資産の除却による支出	△16	△34
投資有価証券の取得による支出	△6	△4
投資有価証券の売却による収入	—	0
貸付金の回収による収入	10	6
保険積立金の払戻による収入	—	5
その他	131	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△840	△1,579
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△771	△771
長期借入金の返済による支出	△347	△347
ストックオプションの行使による収入	—	0
リース債務の返済による支出	△54	△52
配当金の支払額	△2,383	△3,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,557	△4,629
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	△34
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,585	△9,937
現金及び現金同等物の期首残高	42,612	45,946
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	698	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,896	36,009

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大による連結財務諸表作成のための仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書から重要な変更はありません。

## (6) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	34,695	2,601	3,143	525	40,965	233	41,199	△317	40,882
セグメント利益 又は損失(△)	720	78	△690	156	265	66	331	216	547

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額216百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益151百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額56百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損等を特別損失に計上したことによる調整額8百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	32,220	2,262	3,298	582	38,363	170	38,534	△280	38,253
セグメント利益 又は損失(△)	241	△55	△613	209	△218	△9	△227	294	66

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額294百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益131百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額79百万円、各セグメントに帰属する事務所移転費用等を特別損失に計上したことによる調整額82百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。